

平戸市行政改革大綱（案）に対するご意見と市の考え方

NO	ページ等	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方（回答）
1	P3 これまでの行政改革の取り組み	3ページ目の「歳入確保の面では・・・」のところで歳入確保の為に色々とやっているようですが、大事なのは観光収入の確保ではないでしょうか。これだけ日本国内がインバウンドで活気づいている中休日でも平戸市内は閑散としています。現在のインバウンドの訪問先が主要都市から地方都市へシフトしている中、観光客が増えている気配が全くありません。原因のひとつには情報発信の弱さがあると感じます。例えば外国人向けに情報発信をしているインフルエンサーを(中国人、韓国、台湾人に向けて情報発信をしている方)平戸市へ招待し、平戸市の魅力を情報発信してもらうのもひとつの手だと思います。SNS[を最大限に活用し、平戸市を知ってもらう施策が必要です。	ご指摘のとおり、観光振興やインバウンド対策は、地域の活性化や市の歳入確保において重要な要素であると認識しております。特に情報発信の強化や、SNSを活用した効果的なプロモーションの必要性については、近年多くの自治体でも重視されているところです。行政改革大綱は、主に行政運営の効率化や組織体制の見直しなど、内部改革に関する方向性を示すものですが、いただいたご意見は、今後の観光施策や地域振興の検討において参考とさせていただきます。今後とも、市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
2	P3 これまでの行政改革の取り組み	3ページ9行目に「歳入確保の面では・・・」とありますが、大事なのは観光業の復活、それに伴う平戸市の産業の活性化だと思います。どうすれば他地域から平戸市へ来てもらえるか、様々な角度から検討し、アイディアを出し、実行していく必要があると思います。一つは、アンテナショップが東京にあるようですが、そこに来店したお客様が、じゃあ平戸に行ってみようと思い立って実際に来島した方がどれだけいるのでしょうか。できれば、福岡や長崎市にアンテナショップを開設し、平戸市のお店で使えるお土産クーポンなどを配布し誘導する。また、それに伴う交通機関も開設する必要があります。福岡であれば、さつき観光が出てるので、土曜日、日曜日は福岡から平戸に来やすいようなダイヤ改正も必要です。東京ではなく、まず近場の都市圏にアプローチを行い、来島してもらった方からSNS発信をしてもらえば多少なりとも観光客が増えると思います。ただ、平戸市内には田平の瀬戸市場のような滞留できる施設が必要で、早急に魅力ある施設の開設も必要です。	観光業の復活や地域産業の活性化に向けた具体的なご提案、またアンテナショップの活用や交通アクセスの改善、滞在施設の整備など、多角的な視点からのご意見をいただきましたことに感謝申し上げます。ご指摘のとおり、観光振興は平戸市の活力向上において重要な要素であり、近隣都市圏へのアプローチやSNS発信の促進など、実効性のある取り組みの必要性についても認識しております。行政改革大綱は、主に行政運営の効率化や組織体制の見直しなど、内部改革に関する方向性を示すものですが、いただいたご提案は、今後の観光施策を検討するうえで参考とさせていただきます。今後とも、市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
3	P13 6進捗管理と評価	13ページ1行目の「各施策やプロジェクトの進行状況を定期的に確認し・・・」とありますが、これまでに取り組んできたオランダ館や、平戸城への城泊、アルベルゴ・ディフーゾタウンの集客目標、集客実績、集客目標に対しての動きはどうなっているのでしょうか？そもそも集客目標はたてているのでしょうか？はたからみていたら、言葉は悪いですがやりっ放しの感じがします。これらの情報発信はどこが責任をもち、今後どうやったら集客できるのかの議論は行っているのでしょうか？	ご指摘のオランダ商館、平戸城への城泊、アルベルゴ・ディフーゾタウンなどの各事業につきましては、本市の観光振興において重要な取り組みであり、集客状況や情報発信のあり方について関心をお寄せいただいたことに感謝申し上げます。行政改革大綱は、主として行政運営の効率化や組織体制の見直しなど、内部改革の方向性を示すものですが、いただいたご質問・ご意見は、観光施策の進め方や事業評価のあり方を考えるうえで参考となるものです。各事業の目標設定や進捗管理、情報発信の体制などについては、関係部署において引き続き検討を進めてまいります。今後とも、市政へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。